

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)						
ET46J022	臨床心理実習A(心理実践実習D)(Practical Training in Clinical Psychology III(Advanced Practical Training in Psychology D))					臨床心理学						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員						
選択	2	2	大学院教育学研究科			氏名 武内珠美・渡辺巨・佐藤晋治・溝口剛・河野伸子・池永恵美 E-mail wwata@oita-u.ac.jp 内線 7585						
授業の概要	心理教育相談室において具体的な心理支援実践を学ぶ。具体的には、心理支援や検査を担当しながら、心理学的理解や支援方略の策定、他機関連携や地域連携の実践、さらには職業倫理や法的義務学びを深めることである。											
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)					1 2 3 4 5 6 7 8 9 10						
目標1	心理支援や検査の実施について、より高度で実践的な内容を身につける。											
目標2	対象者の状態や問題の性質、置かれた環境の特徴などを総合的に検討し、真に必要な支援について考えることができる。											
目標3	連携やチームアプローチについて、また、倫理や法的義務について、支援実践との関連において理解することができる。											
目標4												
目標5												
目標6												
目標7												
目標8												
目標9												
目標10												
授業の内容												
1	オリエンテーション(支援のシステム、ルール、倫理と法的義務)											
2	電話等による初期対応											
3	問題の見立て											
4	支援方略の策定											
5	心理面接の実施1(導入)											
6	心理面接の実施2(展開)											
7	心理面接の実施3(終結)											
8	心理面接の実施4(助言、指導、ガイダンス)											
9	心理検査の実施1(アセスメントバッテリー)											
10	心理検査の実施2(適切な施行)											
11	心理検査の実施3(結果の整理と解釈)											
12	心理検査の実施4(フィードバック)											
13	チームアプローチ											
14	他職種連携・地域連携											
15	まとめ											
ラ ア ク ニ テ ン イ グ レ ブ	A:知識の定着・確認 B:意見の表現・交換 C:応用志向 D:知識の活用・創造	口頭試問, 体験活動, 陪席, 学生の過去の体験との紐付け, 調べ学修(文献, インターネット), Moodleの活用, 発表, ディスカッション, 相互教授, 学びの省察, 共同執筆, ロールプレイ, 事例研究,				工 夫 そ の 他 の						
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修	担当ケースの問題の見立てや支援方略の策定に関連した調べ学修。左記調べ学修及び担当ケースの状態等に基づく、問題の見立てや支援方略の策定。使用する可能性のある心理検査の実施法の修得。その他、実習において指示する。(1回あたり120分)										
	事後学修	各セッションにおけるケース記録。心理検査報告書。その他、実習において指示する。(1回あたり120分)										
教科書	実習において指示する。											
参考書	実習において指示する。											
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	上記(授業の内容の項)に関する取り組み	50%										
	最終レポート	25%										
	口頭試問	25%										
注意事項	本実習の受講は、臨床心理学コースの大学院生で、臨床心理士受験資格取得のための必修科目(一年次開講のもの)について全ての単位を取得したものに限る。公認心理師受験資格取得のために、本科目を含む所定の科目で、心理実践実習の時間は、450時間以上、また、実習において担当ケース(心理に関する支援を											
備考	本科目は臨床心理士受験資格取得に関する必修科目である。臨床心理士受験資格取得のための必修科目については、別に配付する資料に基づいて履修すること。また、公認心理師受験資格取得のために必要な科目でもある。											
リンク												
	URL											